◎ 新型コロナウイルス感染予防対策

新型コロナウイルス感染予防対策のため、以下の項目を遵守のこと。

※ 1Fアリーナ（試合会場）内には、監督・選手・応援部員・係員のみ入場可。

※ 保護者は2Fのみとする。

※ 入館者は全員、マスク着用のこと。施設入場時は手指のアルコール消毒をすること。

※ 優勝旗・トロフィー等は試合当日、試合開始前に本部へ返却のこと。

※ 選手は試合においては、マスクで口鼻を隠し、面シールドを着装すること。

※ 剣道道具・竹刀等の貸し借りをしない。

※ 応援は、大きな声を出さない、拍手のみですること。

※ 靴は靴袋に入れ各自で保管すること。靴袋に入れずに会場内に持ち込まないこと。

※ 大会当日の検温で37．5℃以上の監督・選手・応援部員・保護者が居た場合、及び、新型コロナウイルスの濃厚接触者である場合、その者は入館することが出来ない。

◎ 試合は、「全日本剣道連盟試合・審判規則および細則」「新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合審判法」、及び大会申し合わせ事項により行う。

◎ 全剣連による「剣道における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止ガイドライン」を遵守のこと。